

(第1回) 契約変更の内容

契約変更年月日	令和 7年 2月26日
契約業者名	(株) 建設環境研究所
契約業者の住所	東京都豊島区東池袋2-23-2
業務の名称	R5東関東水戸線環境調査5C7業務
業務場所	自) 茨城県潮来市延方地先 至) 茨城県鉾田市飯名地先
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
業務概要 (変更した内容について 記述する)	1. 現地調査 2. 道路環境調査 3. 履行期間
履行期間 (自)	令和 6年 3月16日
履行期間 (至)	令和 7年 3月31日
変更前の契約金額	35,607,000円 (税込み)
変更金額	+ 11,363,000円 (税込み)
変更後の契約金額	46,970,000円 (税込み)
変更理由	1. 現地調査 1) 専門家ヒアリングの結果、事業地付近のホトトギス、ヒメミズワラビの生育調査を実施する必要が生じたため、重要な植物のモニタリング(事業地付近の調査)を数量精査(増)する。 2) 井戸水位が工事の影響を受けていないか毎月把握するため、地下水位観測について数量精査(増)する。 2. 道路環境調査 1) 生物分科会の結果、サンバにGPS 発信機を装着し、発信機追跡調査を行う必要が生じたため、捕獲調査を追加する。また併せて発信機追跡調査を数量精査(増)する。 2) 現地調査の結果、モニタリング中の巣をオオタカが使用していないことが判明したため、カメラモニタリングの調査時期及び調査回数を数量精査(減)する。 3) 現地調査の結果、モニタリングカメラのレンズクリーニングが必要となったため、修繕費用を追加する。 4) 現地調査の結果、周辺地下水への影響の有無について検討回数の変更が必要となったため、工事影響検討を数量精査(増)する。 5) 専門家ヒアリングの結果、ニッポンイヌノヒゲの移植モニタリングを継続するため、表土移植を追加する。 6) 現地調査の結果、工事中による環境への影響を検討する必要が生じたため、工事中の環境対策の検討を追加する。 7) 魚類の生息環境を調査した結果、濁水の流入有無を確認する必要が生じたため、濁水影響調査を追加する。 3. 履行期間 上記追加に伴い、履行期間を31日間延伸し、令和7年3月31日までとする。